

生駒市商工観光ビジョン・ アクションプラン

令和6年3月

生駒市役所 地域活力創生部 商工観光課

目次

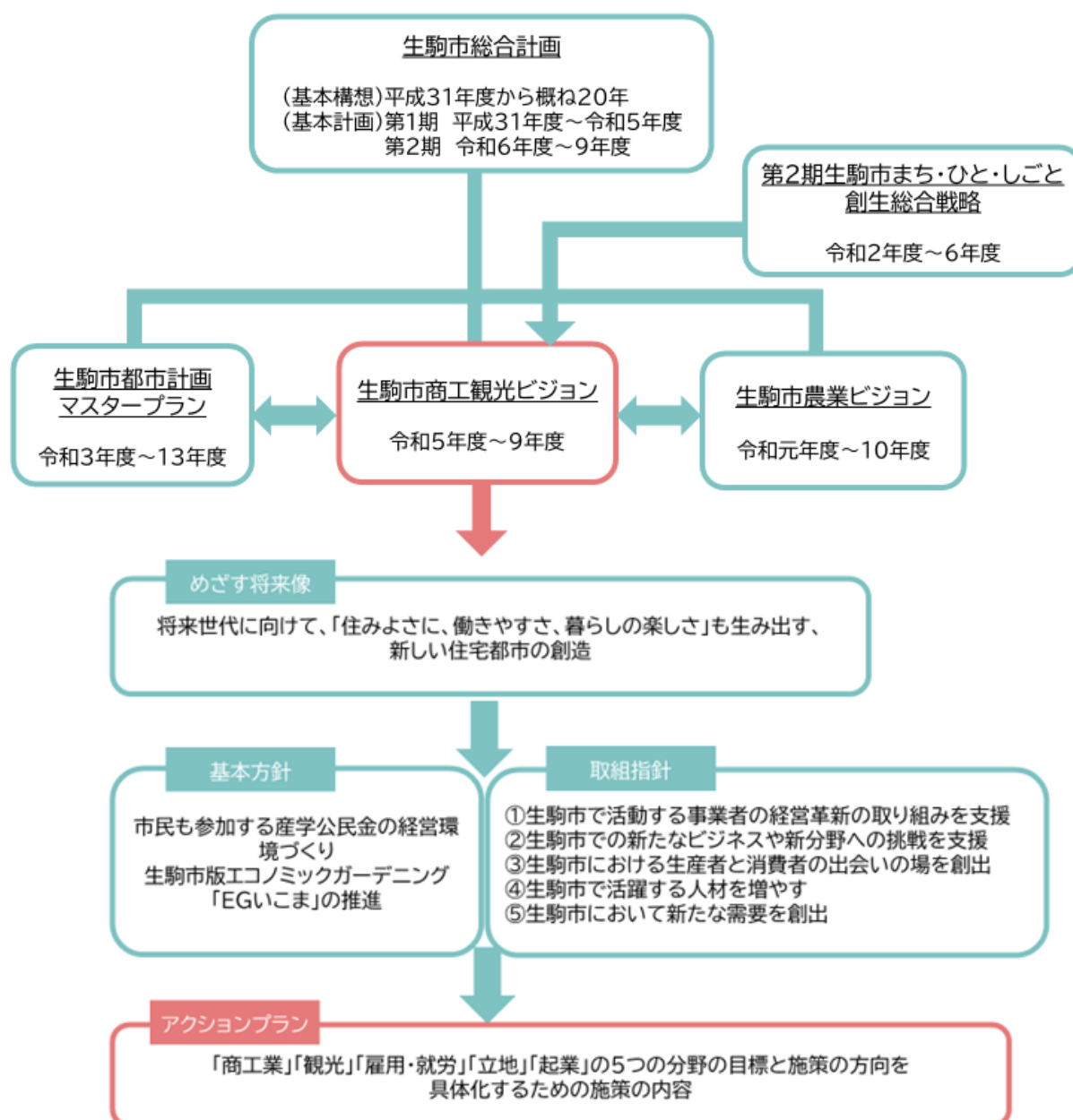
アクションプランの位置づけ.....	1
アクションプランの計画期間	2
アクションプランの進捗管理	2
アクションプランの推進体制	2
アクションプラン一覧表.....	3
各分野のアクションプラン.....	4

アクションプランの位置づけ

生駒市では、令和5年度に生駒市商工観光ビジョンの改定を行い、めざす将来像を「将来世代に向けて、「住みよさに、働きやすさ、暮らしの楽しさ」も生み出す、新しい住宅都市の創造」と決めました。

この将来像を実現するため、「商工業」「観光」「雇用・就労」「立地」「起業」の5つの分野の目標と施策の方向を具体化するための施策の内容について、「生駒市商工観光ビジョン・アクションプラン」(以下「本プラン」という。)で定めます。

本プランは、生駒市商工観光ビジョンの上位計画である、生駒市総合計画と連動することで、毎年度 PDCA サイクルをまわし、めざす将来像の実現を図ります。



アクションプランの計画期間

本プランの計画期間は、生駒市総合計画の第2期基本計画に合わせ、令和6年度から令和9年度までの4年間とします。

アクションプランの進捗管理

本プランの計画期間中の成果について、一つの指標によって測ることや、数値化された指標によって測ることが困難な場合もありますが、数値面による進捗管理を行うため、主な事業ごとに目標を設定し、その進捗状況を経年で把握・検証していきます。

また、社会的背景や時代潮流に的確に対応すべく、当初の想定どおり推移していない事業や、ビジョンで定めるめざす将来像への影響等を検証しながら、毎年度、事業内容の見直しを行います。

○評価の流れ

①事業改善

本プランには、現時点でビジョン達成のために効果的であると考えられる事業を記載しています。計画期間中の社会情勢の変化等に対応するため、その時点での必要性・効果を考慮し、柔軟に見直すものとしします。

②活動指標(毎年度)

施策ごとに主な事業の活動指標を設定し、毎年度の事業実施状況を点検します。

③成果指標(5年ごと)

生駒市第6次総合計画(第2期基本計画)で設定する指標を成果指標として用います。

④公表

上記内容はホームページにおいて公表します。

アクションプランの推進体制

本ビジョンの実現にあたっては、基礎自治体である本市だけでは達成することができません。そのため、基本方針である「EGいこま」の考え方のもと、生駒商工会議所や地元金融機関との連携を強化し、現在つながりの薄い国・県、大学等の支援機関との連携も深め、産学公民金の支援者のネットワークを構築し、その推進を図っていきます。

また、顔の見えるまちなか経済循環を促進するため、生産者・消費者としての市内事業者・市民などの「民」も、雇用・消費・購買などを通じて域内での経済活動に参加し、本ビジョンの実現を目指します。

■令和6年度から令和9年度までのアクションプラン一覧

項目	目標	施策の方向	施策名(=アクションプラン事業名)	実施予定事業	事業の種類(新規、新規、廃止)
1 商工業	市内におけるものづくり操業環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・立地企業との日常的な関係を構築し、道路等のインフラ関係、増改築、雇用に関する事項など操業環境の課題を共有し、本市における事業継続のための操業環境の確保を図ります。 	1 立地製造業への企業訪問と意見交換の場の設置	・ものづくり操業環境支援事業(No.1)	<ul style="list-style-type: none"> 個別企業訪問(職員)による情報収集 新規 ものづくりコーディネーターによる支援事業 新規 展示会出展による製品PR支援 継続 労働局等との連携による助成金説明会開催等、支援情報の提供 継続 生駒商工会議所との連携による学研生駒工業会支援事業(階層別研修・雇用・定着に資する取り組み等)【EG推進補助金】 新規 事業者伴走支援(EG推進補助金) 新規 事業者訪問・システム利用料等メールマガジン配信システムの導入 新規 商工コーディネーターによる支援事業(EG推進補助金) 新規
			2 公的支援機関と連携した経営支援の実施	・EGいま推進体制構築事業(No.2)	<ul style="list-style-type: none"> おちやせん・ベルステージ運営の見直し 新規 製造業紹介冊子作成による市民や学生へのPR→雇用支援と観光資源化 新規 ものづくりコーディネーターによる支援事業 新規 学研生駒工業会支援事業(プロモーションに係る勉強会等)【EG推進補助金】 新規 ものづくり体験観光コンテンツの作成・販売→雇用支援と観光資源化 新規
2 商業	積極的な商いと魅力ある店舗の創出・発信	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的な小売・飲食事業者の付加価値向上に向けた変革を支援するとともに、新たな開業を促進し、魅力ある店舗の発信や商業イベントの機会など通じて学びの両立を図ります。 ・生駒駅前口エリアプラットフォームの取り組みなど駅前の商業集積地の活性化に向けた取り組みを進めていきます。 ・個店の商いそのものに福祉的価値もあることから、個店の多様な価値を発信し、地域においても、買物や飲食、サービスが楽しめる、暮らしが豊かな環境づくりを進めます。 	3 生産現場の体験機会の創出	・ものづくり魅力発信事業(No.3)	<ul style="list-style-type: none"> 事業者訪問(EG推進補助金) 新規 商工コーディネーターによる支援事業(EG推進補助金) 新規 商業エリア補助金 新規 商工コーディネーターによる支援事業(EG推進補助金) 新規 飲食物販イベント連動開催事業(EG推進補助金) 新規 来訪者の実態把握調査(情報) 新規 市内需要喚起事業 新規 事業者グループ化支援事業(EG推進補助金) 新規 イコマド運営による取組 継続
			4 有志の商業活動グループへの支援	・商業活性化支援(No.4)	<ul style="list-style-type: none"> 来訪者の実態把握調査(情報) 新規 市内需要喚起事業 新規 事業者グループ化支援事業(EG推進補助金) 新規 イコマド運営による取組 継続
2 観光	「住んで楽しい」身近な観光価値が地域経済に繋がる観光振興	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅都市における観光として、魅力ある店舗やスポット等での市民の日常的な消費行動を通じて感じる楽しみや非日常体験といった「住んで楽しい」身近な観光価値の創造を図ります。 ・こうした観光価値を市民が発信することなどによる関係人口づくりが、地元経済に繋がる観光振興を目指します。 	1 市民がつくる観光魅力	・市民による観光魅力創出事業(No.14)	<ul style="list-style-type: none"> 観光資源マップの作成 継続 googleビジネス等登録推進 新規 SNSでの紹介キャンペーン 新規 高山の活動グループ支援事業委託(篤志寄付金) 新規 おちやせん・ベルステージ運営の見直し 新規 観光セミナー・ワークショップ事業(R6~R7) 新規 関連団体との連携・補助(R6~) 継続 生駒山のブランド化事業 継続
			2 来訪者の増加とその需要の受け皿となる事業者の取り組みへの支援	・観光誘客・事業者活性化支援事業(No.15)	<ul style="list-style-type: none"> 地域交通連携観光活性化事業(No.16) 新規 鉄道連携イベント(R6~) 新規 茶室を使ったブランディング事業(R5) 新規 イコマド向け情報発信(R6) 新規 県の翻訳サービス登録推進 新規 宿泊施設立地可能箇所の調査(生駒駅周辺、山麓、北生駒、第2工区、財団、民泊) 新規
3 雇用・就労	市内事業者の雇用・定着支援と多様な働き方による雇用・就労の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・市内事業者の事業継続と発展に向け、雇用確保と定着への支援を行います。 ・市内の未就業の女性や障がいのある人などの潜在的な就業希望者、多様な働き方を希望する人を支援し、受け入れる市内事業者につなぐことで、多様なライフスタイルを支援するとともに職住近接の雇用・就業環境を実現します。 	3 文通機関と連携し来訪スポット周辺の地域資源の活用	・地域交通連携観光活性化事業(No.16)	<ul style="list-style-type: none"> 学研生駒工業会支援事業(多様な働き方啓発)【EG推進補助金】 新規 多様な働き方推進事業(女性・障害者・パラレル・副業の啓発) 新規 サテライトオフィス等開設支援事業補助金 新規 労働局との連携による企業説明会・面接会・セミナー・個別相談等の実施 継続 多様な働き方推進事業(女性・障害者・パラレル・副業の啓発) 新規 学研生駒工業会支援事業(採用・人材育成に資する取り組み)【EG推進補助金】 新規 認定企業への補助 継続 パンフレット作成及び展示会出展による誘致PR 継続 立地を検討する企業への個別相談による情報提供 継続 商業・住宅エリアへの企業誘致のための案列変更(R7より変更予定) 新規 サテライトオフィス等開設支援事業補助金 新規 住宅エリア開業支援補助金 新規 商業エリア補助金 新規 都市整備部との連携・奈良先端大との包括連携協定に基づく取り組み 新規 学研生駒工業会支援事業(階層別研修・雇用・定着に資する取り組み等)【EG推進補助金】 新規 企業訪問による情報収集とニーズに応じた支援(各補助金案内と申請書、支援機関への働き、展示会出展支援、先端設備導入に関する認定金等) 継続 経営者向けビジネス交流サロン 新規
			4 外国人向けの情報発信や観光ルート等案内の強化	・外国人向け観光誘客事業(No.17)	<ul style="list-style-type: none"> 学研生駒工業会支援事業(採用・人材育成に資する取り組み)【EG推進補助金】 新規 認定企業への補助 継続 パンフレット作成及び展示会出展による誘致PR 継続 立地を検討する企業への個別相談による情報提供 継続 商業・住宅エリアへの企業誘致のための案列変更(R7より変更予定) 新規 サテライトオフィス等開設支援事業補助金 新規 住宅エリア開業支援補助金 新規 商業エリア補助金 新規 都市整備部との連携・奈良先端大との包括連携協定に基づく取り組み 新規 学研生駒工業会支援事業(階層別研修・雇用・定着に資する取り組み等)【EG推進補助金】 新規 企業訪問による情報収集とニーズに応じた支援(各補助金案内と申請書、支援機関への働き、展示会出展支援、先端設備導入に関する認定金等) 継続 経営者向けビジネス交流サロン 新規
4 立地	幅広い企業誘致・開業支援と新たな産業集積の創造	<ul style="list-style-type: none"> ・現在実施している製造業向けの立地支援に加え、短期的には、市内の商業地・住宅地への企業誘致・開業支援を実施します。 ・中長期的には、学研高山地区第2工区の開発における産業集積を目指します。 ・企業立地はゴールではなくスタートだと認識し、立地企業が生駒市に根を下ろし事業継続できるようフォローアップに注力します。 	1 新たな企業誘致・開業支援	・企業誘致促進事業(No.5)	<ul style="list-style-type: none"> 学研生駒工業会支援事業(採用・人材育成に資する取り組み)【EG推進補助金】 新規 認定企業への補助 継続 パンフレット作成及び展示会出展による誘致PR 継続 立地を検討する企業への個別相談による情報提供 継続 商業・住宅エリアへの企業誘致のための案列変更(R7より変更予定) 新規 サテライトオフィス等開設支援事業補助金 新規 住宅エリア開業支援補助金 新規 商業エリア補助金 新規 都市整備部との連携・奈良先端大との包括連携協定に基づく取り組み 新規 学研生駒工業会支援事業(階層別研修・雇用・定着に資する取り組み等)【EG推進補助金】 新規 企業訪問による情報収集とニーズに応じた支援(各補助金案内と申請書、支援機関への働き、展示会出展支援、先端設備導入に関する認定金等) 継続 経営者向けビジネス交流サロン 新規
			2 学研高山地区第2工区における産業機能の集積	・学研高山地区第2工区の産業集積検討	<ul style="list-style-type: none"> 学研生駒工業会支援事業(採用・人材育成に資する取り組み)【EG推進補助金】 新規 認定企業への補助 継続 パンフレット作成及び展示会出展による誘致PR 継続 立地を検討する企業への個別相談による情報提供 継続 商業・住宅エリアへの企業誘致のための案列変更(R7より変更予定) 新規 サテライトオフィス等開設支援事業補助金 新規 住宅エリア開業支援補助金 新規 商業エリア補助金 新規 都市整備部との連携・奈良先端大との包括連携協定に基づく取り組み 新規 学研生駒工業会支援事業(階層別研修・雇用・定着に資する取り組み等)【EG推進補助金】 新規 企業訪問による情報収集とニーズに応じた支援(各補助金案内と申請書、支援機関への働き、展示会出展支援、先端設備導入に関する認定金等) 継続 経営者向けビジネス交流サロン 新規
5 起業	ローカルビジネス起業の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人を顧客にし、地域の人を雇用する「ローカルビジネス」から、コミュニティビジネス、ソーシャルビジネスを含む起業を促進するため、起業意欲の醸成と始めやすく継続したビジネスができる起業支援のエコシステムを構築し、地域で起業しやすい環境づくりを行います。 	1 起業意欲の醸成と教育	・起業意欲醸成事業(No.7)	<ul style="list-style-type: none"> アントレプレナーシップ教育 新規 イコマド運営による取組 継続 IKOMA LOCAL BUSINESS HUB 継続 創業者フォローアップ事業(イコマド運営による取組) 新規 創業者フォローアップ事業(創業支援者による訪問) 新規 イコマド運営による取組 継続 創業者フォローアップ事業(創業支援者による訪問) 新規 起業者紹介ホームページ 新規 奈良先端大との包括連携協定に基づく取り組み 新規
			2 起業家の成長ステージに応じた支援	・起業家・第2創業創出・育成支援事業(No.8)	<ul style="list-style-type: none"> アントレプレナーシップ教育 新規 イコマド運営による取組 継続 IKOMA LOCAL BUSINESS HUB 継続 創業者フォローアップ事業(イコマド運営による取組) 新規 創業者フォローアップ事業(創業支援者による訪問) 新規 イコマド運営による取組 継続 創業者フォローアップ事業(創業支援者による訪問) 新規 起業者紹介ホームページ 新規 奈良先端大との包括連携協定に基づく取り組み 新規

※本プランは生駒市総合計画と連携し、毎年度見直しを行います。

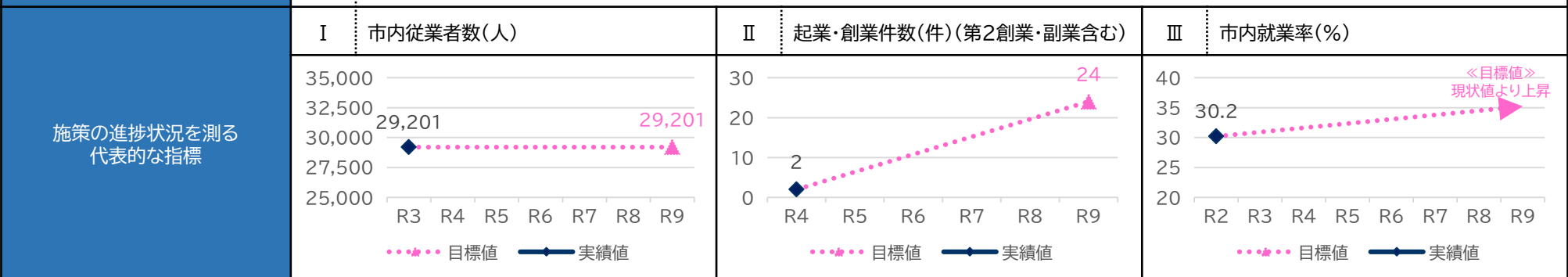
基本的施策9 産業・雇用就労(1)

R9年度末に目指す状態

地域の経済循環が高まり、多様な働き方が広がる職住近接のまちが実現している

施策の現状 (取組成果)	① コロナ禍においては、売上が減少した事業者への給付金の支給や市内需要を喚起する「さきめしいこま」を行った結果、市内事業者を支援するとともに市内事業者と市の関係性を高めることができました。 ② 市内で創業、第2創業、事業再構築、パラレルキャリアを目指す人材を創業セミナーや創業支援施設であるイコマドを開設したことにより、市民の創業比率は奈良県平均を上回り、県内で最も高くなっています。 ③ 県や生駒商工会議所等の関係機関と連携し、企業誘致を進めるとともに、住宅エリア・商業エリア・サテライトオフィス※4設立補助金を設け、準工業地域以外のまちなかでの開業支援に取り組んでいます。 ④ 雇用確保に課題を持つ市内企業が多いので、労働局と連携協定を締結し、市内企業に就業する市民を増やす機会を設けています。多様な働き方を進めるため、イコマドの活用や市の創業セミナー(Ikoma Local Business Hub)でパラレルキャリア育成支援を行っています。 ⑤ 既存の観光資源の活用を促進するだけでなく、新たな観光商品や体験プログラムを企画・開発し、観光客の誘客を行っています。
-----------------	--

主な課題	① 市内事業者との関係性は高まったが、各事業者の経営課題を深く把握できている状態までには至っていない状況であり、事業者訪問を行い、更に深く経営課題を把握することが必要です。 ② これまで創業セミナー等を実施し、多くの創業者を輩出してきましたが、セミナー終了後は市と創業者との関係性が途切れてしまうため、創業者へのアフターフォローが必要です。 ③ 本市に立地した事業者や既存事業者が、市内で交流する機会が少ないため、交流する機会を増やすことが必要です。 ④ 現在の企業立地促進補助金制度では、対象業種や対象地域が限定されているため、誘致のすそ野を広げる必要があります。 ⑤ 市内企業の募集職種と市民の求職ニーズとのギャップがあります。市内事業者には、働きやすい環境づくりと多様な働き方の促進を啓発するとともに、こうした事業者の取組を市民に向けて発信する等、市内企業と市民のマッチングの機会を増やすことが必要です。 ⑥ 既存の観光資源の活用や新たに観光商品等を開発するだけでなく、市民の活動や市内事業者の取組等を観光資源として活用した観光施策の検討が必要です。 ⑦ 宿泊施設が少ないため、宿泊施設が多い地域と比べると、観光客の本市滞在時間は短く、消費額も少ないことから、宿泊施設を増やす取組の検討が必要です。
------	--



事業名	ものづくり操業環境支援事業		事業区分	新規事業	担当課	商工観光課	本事業に関係を有する課		
事業概要	<p>▶ 県と市で実施してきた製造業向けの企業誘致促進事業により、立地企業では従業者数を伸ばすなど規模の拡大が見られることから、立地企業との日常的な関係を構築するとともに、増改築・雇用等の課題を共有し、公的支援機関との連携により事業継続のための操業環境の確保を図る。</p> <p>▶ ものづくりの専門家である「ものづくりコーディネーター」が、市内製造業者を巡回訪問し、事業運営や技術面等に関する相談に応じる、また問題解決に向け、適切な支援機関に繋げる。</p> <p>▶ 生駒商工会議所と連携し、学研生駒工業会等の製造業者を支援する取組を行う。</p>								
期待する効果	市内への立地及びものづくり関連事業継続のための操業環境の確保								
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9				
	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 製造業者訪問による情報収集 27千円 ▶ 展示会出展による製品PR支援 (No.5に計上) ▶ 労働局・生駒商工会議所との連携によるものづくり企業等の合同就職面接会 (No.13に計上) ▶ 労働局との連携による助成金説明会開催、メルマガ配信等支援情報の提供 (No.13に計上) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ものづくりコーディネーターによる支援事業 3,943千円 ▶ 製造業者訪問による情報収集 43千円 ▶ 展示会出展による製品PR支援 (No.5に計上) ▶ 労働局との連携による助成金説明会開催、メルマガ配信等支援情報の提供 (No.13に計上) ▶ 生駒商工会議所との連携による学研生駒工業会支援事業(階層別研修・雇用・定着に資する取組等) 1,095千円(⇒EG推進補助金) 	→	→	→				
総事業費(千円)	27	5,081	未定	未定	未定				
特定財源 (国・県補助金等)									
その他									
一般財源	27	5,081							
事業実施に当たっての懸念事項									
その他特記事項	製造業者のプロモーションに関する支援は「ものづくり魅力発信事業」、雇用・就労に関する支援については「多様な雇用・就労環境拡大促進事業」「市内事業者人材確保・育成事業」展示会出展や補助金による支援は「企業誘致促進事業」「立地企業の事業継続支援事業」参照								
KPI (指標名・目標値)	事業者訪問による情報収集(件)	20	60	60	60	60			
特に該当する経営的施策						戦略的施策	3-(2)	行政改革大綱	(1) (2)
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	III 広報広聴・シティプロモーション	IV 行政経営						

No.2

事業名	EGいこま推進体制構築事業		事業区分	継続事業	主担当課	商工観光課	本事業に関係を有する課		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 公的支援機関と連携した経営支援を実施(生駒商工会議所へEG推進体制構築にかかる事業費を補助)する。 ▶ 市職員による事業者訪問(クラウドサービスシステムにより訪問結果を活用)を実施する。 ▶ メールマガジン配信システムを導入し、補助金制度や市施策の案内等、事業者への情報提供を行う。 								
期待する効果	市が主体的に事業者訪問等を実施し、また、生駒商工会議所のEGいこまに関わる取組を補助することで、EGいこまのコンセプトである変革と挑戦に取り組む事業者の発掘と育成に寄与する。								
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9				
	事業者伴走支援(EG推進補助金)3,570千円 事業者訪問(クラウドサービスの活用)547千円	事業者伴走支援(EG推進補助金)3,930千円 EGエコシステム構築施策実施(EG推進補助金)1,772千円 商いコーディネーターによる支援(EG推進補助金)(No.4に計上) 事業者訪問(クラウドサービスの活用)801千円 メールマガジン配信システムの導入300千円	→	→	→				
総事業費(千円)	4,117	6,803	未定	未定	未定				
特定財源(国・県補助金等)									
その他									
一般財源	4,117	6,803							
事業実施に当たっての懸念事項									
その他特記事項	EG推進補助金はエコノミックガーデニングを推進することを目的に、生駒商工会議所へ交付する予定の補助金であり、令和6年に計上している同補助金の予算額は合計で14,003千円です。個別の補助事業内容は変更の可能性がります。								
KPI(指標名・目標値)	事業者伴走支援者数(事業者)		30	30	30	30			
特に該当する経営的施策						戦略的施策	3-(2)	行政改革大綱	(1) (2)
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	III 広報広聴・シティプロモーション	IV 行政経営						

No.3

事業名	ものづくり魅力発信事業		事業区分	新規事業	担当課	商工観光課	本事業に 関係を有する課	観光振興室	
事業概要	伝統工芸品産業や製造業の集積を活かした生産現場における体験の機会、ものづくりの思いに触れる機会を内外に向けて創出する。								
期待する効果	ものづくり関連事業者のイメージ向上により雇用支援及び観光資源化が促進される。								
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9				
	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 企業訪問による情報収集 (No.1に計上) ▶ 展示会出展による製品PR支援 (No.5に計上) ▶ 労働局・生駒商工会議所との連携によるものづくり企業等の合同就職面接会 (No.13に計上) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ものづくりコーディネーターによる支援事業 (No.1に計上) ▶ 企業訪問による情報収集 (No.1に計上) ▶ 展示会出展による製品PR支援 (No.5に計上) ▶ 労働局との連携による企業説明会・面接会の開催 (No.13に計上) ▶ 学研生駒工業会支援事業(プロモーションに係る勉強会等実施) (⇒EG推進補助金) (No.1に計上) ▶ おちやせん・バルステージ運営の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ものづくりコーディネーターによる支援事業 ▶ 下記取材を兼ねた企業訪問による情報収集 ▶ 製造業紹介冊子等の作成による市民や、学生へのPR (雇用支援と観光資源化) ▶ 学研生駒工業会支援事業 (プロモーション等) (⇒EG推進補助金) ▶ ものづくり体験観光コンテンツの造成・販売⇒雇用支援と観光資源化 (No.17に計上) ▶ おちやせん・バルステージ運営の開始 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 企業訪問による情報収集 ▶ 学研生駒工業会支援事業(プロモーション等) (⇒EG推進補助金) ▶ 冊子掲載企業を中心とした工場見学会実施 ▶ おちやせん・バルステージ運営 	→				
総事業費(千円)				未定	未定	未定	未定	未定	
特定財源 (国・県補助金等)									
その他 一般財源									
事業実施に当たっての懸念事項	ものづくり企業の魅力発信のため、観光的要素を含む工場見学を受け入れる企業を増やしたいが、情報漏えい・衛生管理、業務繁忙等の理由から不可とする声が多い。								
その他特記事項	雇用・就労に関する支援については「多様な雇用・就労環境拡大促進事業」「市内事業者人材確保・育成事業」参照 おちやせん・バルステージの見直し及び運営の開始時期については今後変更になる可能性があります。								
KPI (指標名・目標値)	(No.1参照)	(No.1参照)							
特に該当する経営的施策						戦略的施策	3-(2)	行政改革 大綱	(1) (2)
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	III 広報広聴・シティプロ モーション	○	IV 行政経営					

No.4

事業名	商業活性化支援事業	事業区分	継続事業	主担当課	商工観光課	本事業に関係を有する課	
事業概要	積極的な商いと魅力ある店舗の創出・発信を目的として、小規模・既存店舗への支援、新規開業の促進、市内需要の喚起、及び有志の商業活動グループへの支援を行う。						
期待する効果	駅前、まちなかに魅力ある店舗が増加、消費の受け皿となる個店が増え、市民の市内消費が増加することが期待できる。						
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9		
	事業者訪問、飲食物販イベント連動開催(EG推進補助金)4,292千円 商業エリア補助金(No.5に計上) イコマド運営による取組	事業者訪問、飲食物販イベント連動開催、商いコーディネーターによる支援、商業者グループ化支援(EG推進補助金)7,206千円 商業エリア補助金(No.5に計上) イコマド運営による取組 市内需要喚起事業(No.14に計上)	→	→	→		
総事業費(千円)	8,792	7,206	未定	未定	未定		
特定財源(国・県補助金等)							
その他							
一般財源	8,792	7,206					
事業実施に当たっての懸念事項							
その他特記事項	EG推進補助金はエコノミックガーデニングを推進することを目的に、生駒商工会議所へ交付する予定の補助金であり、令和6年に計上している同補助金の予算額は合計で14,003千円です。個別の補助事業内容は変更の可能性があります。 市内需要喚起事業(再掲)はNo.14 市民による観光魅力創出事業に、高山振興ワークショップとして予算額を計上しています。						
KPI(指標名・目標値)	事業者訪問者数(事業者)	100	100	100	100		
特に該当する経営的施策							
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	III 広報広聴・シティプロモーション	○	IV 行政経営	戦略的施策	3-(2)	行政改革大綱 (1) (2)

事業名	企業誘致促進事業	事業区分	継続事業	主担当課	商工観光課	本事業に関係を有する課			
事業概要	市内における新たな雇用の創出や消費活動を促進するため、進出希望企業への業種及び地域にとらわれない優遇措置を行うとともに、奈良県・関西化学研都市推進機構、同機構に加盟する自治体等と連携し、新たな企業の誘致に取り組む。								
期待する効果	多様な企業の立地及び定着								
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9				
	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 認定企業への補助 32,481千円 ▶ 展示会出展による誘致PR(パンフレット作成含む) 1,718千円 ▶ 立地を検討する企業の個別相談による情報提供 ▶ 生駒市サテライトオフィス等開設支援事業補助金 2,000千円 ▶ チラシ作成配布業務委託料 800千円 ▶ 住宅エリア開業支援補助金 2,500千円 ▶ 商業エリア補助金 5,000千円 ▶ 宅建協会との連携による土地・物件紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 認定企業への補助 108,361千円 ▶ 展示会出展による誘致PR 1,877千円 ▶ 立地を検討する企業の個別相談による情報提供 ▶ 生駒市サテライトオフィス等開設支援事業補助金 2,640千円 ▶ 住宅エリア開業支援補助金 2,300千円 ▶ 商業エリア補助金 4,800千円 ▶ 商業エリア・住宅エリアへの企業誘致・開業促進のため条例変更検討(R7より変更予定) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 幅広いエリア・業種を対象とした認定企業への補助 ▶ 展示会出展による誘致PR 1,877千円 ▶ 変更後条例に基づき、商業エリア・住宅エリアへの補助事業実施(予算未定) 	→	→				
総事業費(千円)	44,499	119,978	未定	未定	未定				
特定財源(国・県補助金等)									
その他									
一般財源	44,499	119,978							
事業実施に当たっての懸念事項	R5現在、新たに立地できる産業用地が限られている。								
その他特記事項	※幅広い支援を行うため、エリアや対象を広げ令和5年度より3つの補助事業(サテライトオフィス等開設支援事業補助金・住宅エリア開業支援事業補助金・商業エリア新規出店チャレンジ応援補助金)を実施。この実績を検証の上、令和6年度条例変更を検討する。								
KPI(指標名・目標値)	補助金による企業立地累計件数(件)	28(製造業) 6(多様な業種)	30(製造業) 12(多様な業種)						
特に該当する経営的施策						戦略的施策	3-(1)	行政改革大綱	(1) (2)
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	III 広報広聴・シティプロモーション	IV 行政経営						

No.6

事業名	立地企業の事業継続支援事業		事業区分	新規事業	担当課	商工観光課	本事業に 関係を有する課			
事業概要	企業立地はゴールではなくスタートだと認識し、立地企業が生駒市に根を下ろし事業継続できるよう、資金調達に係る支援のほか、生駒商工会議所と連携した支援や定期的な企業訪問等により対話の機会を設けるなど、フォローアップに注力する。									
期待する効果	立地企業の事業継続・発展に伴う雇用拡大、産業機能の集積									
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9					
	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 企業訪問による情報収集、支援機関、他事業者への繋ぎ (No.1に計上) ▶ 展示会出展による誘致PR(パンフレット作成含む)(No.5に計上) ▶ 労働局との連携による各種補助金案内と申請支援 ▶ 先端設備導入に関する認定 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 学研生駒工業会支援事業(階層別研修・雇用・定着に資する取り組み等)(⇒EG推進補助金)(No.1に計上) ▶ 企業訪問による情報収集 (No.1に計上) ▶ 展示会出展による誘致PR(パンフレット作成含む)(No.5に計上) ▶ 労働局との連携による各種補助金案内と申請支援 ▶ 先端設備導入に関する認定 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 企業訪問による情報収集と困りごとへの対応(面接会、補助金案内、支援機関への繋ぎ)(No.1に計上) ▶ 展示会出展による誘致PR(パンフレット作成含む)(No.5に計上) ▶ 経営者向けビジネス交流サロンや勉強会等の開催 	→	→					
総事業費(千円)				未定	未定	未定				
特定財源 (国・県補助金等)										
その他 一般財源										
事業実施に当たっての懸念事項										
その他特記事項	製造業の支援については「ものづくり操業環境支援事業」、雇用に係る支援は「多様な雇用・就労環境拡大促進事業」「市内事業者人材確保・育成事業」参照									
KPI (指標名・目標値)	補助額 (千円)	(No.1に計上)	(No.1に計上)	(No.1に計上)						
特に該当する経営的施策							戦略的施策	3-(2)	行政改革 大綱	(1) (2)
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	III 広報広聴・シティプロ モーション	IV 行政経営							

No.7

事業名	起業意欲醸成事業	事業区分	新規事業	主担当課	商工観光課	本事業に関係を有する課	教育総務課・教育指導課		
事業概要	市民の起業意欲の醸成と教育を目的としたアントレプレナーシップ教育を行う。								
期待する効果	こどもや大人までが起業を身近に感じ、就職だけではなく、起業という選択肢があることや多様な働き方があることを知ることで、物事を自分事として捉え行動する力を高めることができる。								
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9				
	職員による出前授業 イコマド運営による取組	職員による出前授業 イコマド運営による取組 教育委員会とカリキュラム等の協議	職員による出前授業 イコマド運営による取組 アントレプレナーシップ教育	→	→				
総事業費(千円)	0	0	0	0	0				
特定財源 (国・県補助金等)									
その他 一般財源									
事業実施に当たっての懸念事項	継続的に教育を行うことが求められるため、教育カリキュラムにアントレプレナーシップ教育を導入するなど教育委員会と連携して取り組む必要がある。								
その他特記事項	イコマド運営による取組は指定管理者によるセミナー開催を予定している。								
KPI (指標名・目標値)	イコマドでの実施事業回数(回)	4	4	4	4				
特に該当する経営的施策						戦略的施策	3-(1)	行政改革 大綱	(1) (2)
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	III 広報広聴・シティプロ モーション	IV 行政経営						

事業名	起業家・第2創業創出・育成支援事業		事業区分	継続事業	主担当課	商工観光課	本事業に関係を有する課		
事業概要	地域で起業しやすい環境づくりのため、事業の構想、ビジネスアイデアの段階から、事業計画、起業準備、起業後の交流・マッチングの場までの起業家ごとの成長ステージに応じた支援を行う。								
期待する効果	起業家ごとの成長ステージに応じた包括的な支援を行うことで、起業意欲の醸成と、始めやすく、かつビジネスの継続を可能にし、地域で起業しやすい環境が作られる。								
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9				
	IKOMA LOCAL BUSINESS HUB 12,155千円	IKOMA LOCAL BUSINESS HUB 12,155千円	IKOMA LOCAL BUSINESS HUB 創業者フォローアップ事業 (イコマド運営による取組、創業支援者による訪問)	→	→				
総事業費(千円)	12,155	12,155	未定	未定	未定				
特定財源 (国・県補助金等)									
	その他								
	一般財源								
		12,155							
事業実施に当たっての懸念事項									
その他特記事項 令和6年度に事業費計上はしていませんが、創業支援施設イコマドや中小機構、よろず支援拠点などの支援機関と連携して創業者や創業塾卒業生に対し、成長ステージに応じた支援を予定しています。 イコマド運営による取組は指定管理者によるセミナー開催を予定しています。									
KPI (指標名・目標値)	創業者数 (人)		5	5	5	5			
特に該当する経営的施策						戦略的施策	3-(1) 3-(2)	行政改革 大綱	(1) (2)
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	○	III 広報広聴・シティプロ モーション	IV 行政経営					

No.9

事業名	地域起業家等理解促進・応援事業	事業区分	継続事業	主担当課	商工観光課	本事業に関係を有する課			
事業概要	起業が地域住民の生活の向上や職住近接の就労機会の提供等に貢献していることを伝え、市民や事業者が地域の起業を応援する環境を醸成する。 起業者と商工・観光業以外の業種、経済団体・地域団体、有志のコミュニティ、フリーランスなどの各主体との相互のビジネスを応援する環境を醸成する。								
期待する効果	市外支出を減らし地域経済循環率を高めていくために必要となる、消費者の行動変容に繋がるような市内消費の意識醸成効果が期待できる。								
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9				
	イコマド運営による取組	イコマド運営による取組	イコマド運営による取組 創業者フォローアップ事業 (創業支援者による訪問) 起業家紹介HPの開設	イコマド運営による取組 創業者フォローアップ事業 (創業支援者による訪問) 起業家紹介HPの案内	イコマド運営による取組 創業者フォローアップ事業 (創業支援者による訪問) 起業家紹介HPの案内				
総事業費(千円)	0	0	未定	未定	未定				
特定財源 (国・県補助金等)									
その他									
一般財源									
事業実施に当たっての懸念事項									
その他特記事項	イコマド運営による取組は指定管理者によるセミナー開催を予定しています。								
KPI (指標名・目標値)		イコマドでの実施事業回数 4回	創業者紹介人数 5人	創業者紹介人数 5人	創業者紹介人数 5人				
特に該当する経営的施策						戦略的施策	3-(1) 3-(2)	行政改革 大綱	(1) (2)
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	○	III 広報広聴・シティプロ モーション	○	IV 行政経営				

事業名	多様な雇用・就労環境拡大促進事業	事業区分	新規事業	担当課	商工観光課	本事業に 関係を有する課				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 子育てや介護と仕事との両立、障がい者が活躍しやすい職場づくり等、多様な働き方を積極的に取り入れ推進するモデルとなり得る事業者のサテライトオフィスを本市内に誘致。 ▶ 生駒商工会議所等と連携し、多様な働き方推進による雇用促進や人材定着に向けた支援を実施。 ▶ 企業の課題、ニーズや実践レベルに応じた多様な働き方の啓発事業実施。 									
期待する効果	従業員のワークライフバランスの充実、市民の職住近接、パラレルキャリアの実現等による就労環境の拡大									
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9					
	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 生駒市サテライトオフィス等開設支援事業補助金(No.5に計上) ▶ チラシ作成配布業務委託料(No.5に計上) ▶ 企業訪問による情報収集(No.1に計上) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 多様な働き方推進事業 1,617千円 ▶ 企業の課題やニーズに応じた情報の提供(多様な働き方実践応援セミナー入門編) ▶ 市民向け啓発セミナー ▶ 生駒市サテライトオフィス等開設支援事業補助金(No.5に計上) ▶ 学研生駒工業会支援事業(多様な働き方啓発) ⇒EG推進補助金(No.1に計上) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 多様な働き方推進事業 ▶ 企業の課題やニーズに応じた情報の提供(多様な働き方実践事業者を招いた、講演及び交流会開催) ▶ 市民向け啓発イベント ▶ 学研生駒工業会支援事業(多様な働き方推進による雇用・定着に資する取り組み等) ⇒EG推進補助金(No.1に計上) ▶ サテライトオフィス等開設支援補助金は企業誘致補助へ統合 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 多様な働き方推進事業(サテライト補助金により誘致した事業者又は企業訪問により選定した市内の実践事業者とこれから取り組む事業者の交流会) ▶ 学研生駒工業会支援事業(ものづくり事業者向け多様な就労環境促進に資する取り組み) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 多様な働き方推進事業 ▶ 学研生駒工業会支援事業(ものづくり事業者向け多様な就労環境促進に資する取り組み) 					
総事業費(千円)	0	1,617	未定	未定	未定					
特定財源 (国・県補助金等)										
その他										
一般財源		1,617								
事業実施に当たっての懸念事項	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 他市町の補助額との比較により選ばれない可能性がある。 ▶ 市外事業者を対象としているためメーリングリストや広報誌が有効でなく、ニーズのあるところに届けるPRが難しい。(サテライトオフィス補助金) 									
その他特記事項	サテライトオフィス等開設支援事業補助金の詳細は「企業誘致促進事業」、製造業への支援は「ものづくり操業環境支援事業」参照									
KPI (指標名・目標値)	セミナー実施回数(回)		2							
特に該当する経営的施策							戦略的施策	3-(1)	行政改革 大綱	(1) (2)
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	III 広報広聴・シティプロ モーション	IV 行政経営							

事業名	市内事業者人材確保・育成事業		事業区分	継続事業	担当課	商工観光課	本事業に関係を有する課		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 労働局と連携し、課題やニーズに即した形で合同企業説明会を開催するほか、市内雇用の促進に向け市民に事業者の魅力伝える機会を設けるなど就業希望者とのマッチングを促進。 ▶ 個人事業主、家族経営の業態の事業者においては、事業承継や非正規雇用者等の確保、多様な就労ニーズに関する課題への対応を支援。 ▶ 生駒商工会議所等と連携し人材の定着に向けた支援を実施。 								
期待する効果	雇用の確保と定着による市内就業者の増加及び市内事業者の事業継続と発展								
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9				
	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 労働局との連携による製造系・医療系面接会、子育て世代向けセミナー等課題に即した市民向け説明会・面接会開催 チラシ印刷 128千円 折込 44千円 ▶ 企業向けに雇用・育成関連助成金の申請・活用方法等説明会の開催 ▶ 企業訪問による情報収集、個別相談対応(No.1に計上) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 労働局との連携による企業説明会・面接会・個別相談会等を課題やニーズに即した形できめ細かく分類し、実施 176千円 ▶ 企業向けに、雇用促進・人材定着に資する説明会・勉強会開催 ▶ 企業訪問による情報収集 ▶ 多様な働き方推進事業(No.12に計上) ▶ 学研生駒工業会支援事業(採用・人材育成に資する取り組み)(No.1に計上) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 労働局との連携による企業説明会・面接会・個別相談会等を課題やニーズに即した形で実施 176千円 ▶ 企業向けに、雇用促進・人材定着に資する説明会・勉強会開催 ▶ 企業訪問による情報収集 ▶ 多様な働き方推進事業 ▶ 学研生駒工業会支援事業(No.1に計上) ▶ 製造業紹介冊子作成による市民や、学生へのPR(雇用支援と観光資源化) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 労働局との連携による企業説明会・面接会・個別相談会等を課題やニーズに即した形で実施 ▶ 企業向けに、雇用促進・人材定着に資する説明会・勉強会開催 ▶ 企業訪問による情報収集 ▶ 多様な働き方推進事業－ ▶ 学研生駒工業会支援事業(No.1に計上) ▶ 冊子掲載企業を中心とした工場見学会実施－ 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 労働局との連携による企業説明会・面接会・個別相談会等を課題やニーズに即した形実施 ▶ 企業ニーズに応じた支援 				
総事業費(千円)	172	176	176	未定	未定				
特定財源(国・県補助金等)									
その他									
一般財源	172	176	176						
事業実施に当たっての懸念事項									
その他特記事項	製造業に関する支援は「ものづくり操業環境支援事業」「ものづくり魅力発信事業」、多様な働き方の推進については「多様な雇用・就労環境拡大促進事業」参照								
KPI(指標名・目標値)	面接会・説明会実施回数(回)		10		10		10	10	
特に該当する経営的施策						戦略的施策	3-(1)	行政改革大綱	(1) (2)
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	III 広報広聴・シティプロモーション	IV 行政経営						

事業名	市民による観光魅力創出事業		事業区分	継続事業	担当課	観光振興室	本事業に関係を有する課		
事業概要	<p>魅力ある店舗やスポット等での市民の日常的な消費行動を通じて感じる楽しみや非日常体験といった「住んで楽しい」身近な観光価値を創造し、それらを市民が発信することなどによる関係人口づくりが、地元経済に繋がる観光振興を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 更新が容易な観光資源マップの作製 ▶ 観光資源のweb情報登録・更新の推進 ▶ SNS等での紹介キャンペーン等需要喚起を行うイベント等の実施 ▶ 高山地区の観光関係人口の増加を促進する 								
期待する効果	市民による誘客で、来訪者が増加し、地域経済の活性化につながる。								
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9				
		高山振興ワークショップ	事業者訪問を行い、観光資源マップやwebへの情報登録を進める 1,000千円 SNS等での紹介キャンペーン 2,000千円 高山振興ワークショップ 3,850千円	事業者訪問を行い、観光資源マップやwebへの情報登録を進める 需要喚起を行うイベント等の実施 3,000千円 高山振興ワークショップ 3,850千円	事業者訪問を行い、観光資源マップやwebへの情報登録を進める 需要喚起を行うイベント等の実施 3,000千円 高山地区での事業実施応援(マッチングやワークショップ 3,000千円				
総事業費(千円)		7,700	6,850	6,850	6,000				
特定財源(国・県補助金等)		7,700	3,850	3,850	3,000				
その他									
一般財源			3,000	3,000	3,000				
事業実施に当たっての懸念事項									
その他特記事項	将来的にはイベントへの補助金等、支援策を行い、市内事業者の活性化を図りたい								
KPI(指標名・目標値)	ワークショップ実施事業者数(団体)		5	5	5	5			
特に該当する経営的施策						戦略的施策	4-(1)	行政改革大綱	(1) (2)
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	○	III 広報広聴・シティプロモーション	○	IV 行政経営				

事業名	観光誘客・事業者活性化支援事業	事業区分	新規事業	主担当課	観光振興室	本事業に関係を有する課	
事業概要	来訪者の増加とその需要の受け皿となる事業者の取り組みへの支援 ▶ おちやせん・バルステージ運営の見直し ▶ 観光セミナー・ワークショップ事業 ▶ 関連団体との連携・補助 ▶ 生駒山のブランディング						
期待する効果	地域団体や事業者との連携により観光誘客が増加する。						
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9		
		観光協会と共同で観光セミナー・ワークショップを開催 100千円 おちやせん・バルステージの運営見直し 観光協会への補助金 2,700千円	奈良県と共同で観光セミナー・ワークショップを開催 300千円 おちやせん・バルステージの運営の開始 観光協会への補助金 2,700千円	観光協会への補助金 2,700千円		→	
総事業費(千円)		2,800	3,000	2,700	2,700		
特定財源(国・県補助金等)							
その他							
一般財源		2,800	3,000	2,700	2,700		
事業実施に当たっての懸念事項	おちやせんの有効活用。協会との協力体制をどのように組んでいくか。						
その他特記事項	おちやせん・バルステージの見直し及び運営の開始時期については今後変更になる可能性があります。						
KPI(指標名・目標値)		セミナー参加人数(30)	セミナー参加人数(50)	実施事業数(3)	実施事業数(5)		
特に該当する経営的施策							
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	○	III 広報広聴・シティプロモーション	○	IV 行政経営	戦略的施策	4-(1)
						行政改革大綱	(1) (2)

No.16

事業名	地域交通連携観光活性化事業	事業区分	継続事業	主担当課	観光振興室	本事業に関係を有する課		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 二次交通の発展による渋滞の抑制と、公共交通機関の維持、また観光における宣伝や相乗効果での協力を目的として、公共交通機関と連携したイベント、公共交通機関を使っでの観光ルートの促進を行う。 ▶ 公共交通機関と連携したイベントの実施 ▶ 公共交通機関を使った周遊ルートの作成 							
期待する効果	市内公共交通の利用促進と観光誘客が促進される。							
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9			
	近鉄エリアキャンペーンでの連携事業		公共交通機関と連携したイベントの実施	周遊ルートの作成 (R7の状況を見て判断)	周遊ルートの作成 (R7の状況を見て判断)			
総事業費(千円)	7,964	0	5,000	未定	未定			
特定財源 (国・県補助金等)								
その他								
一般財源	7,964		5,000					
事業実施に当たっての懸念事項	バス路線の縮小による、アクセシビリティの低下。							
その他特記事項	近鉄エリアキャンペーンは各地域で順次行っているのので、R5のみ。近鉄とは包括連携協定を締結した。							
KPI (指標名・目標値)	連携事業数 (5)		イベント参加者数 (200)					
特に該当する経営的施策						戦略的施策	行政改革 大綱	(1) (2)
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	○	III 広報広聴・シティプロ モーション	IV 行政経営				

事業名	外国人向け観光誘客事業	事業区分	継続事業	主担当課	観光振興室	本事業に関係を有する課	
事業概要	市内北部の竹を使った伝統産業を活かして、住宅都市としてではなく、ものづくりの街としてのイメージを造成する事業。 ▶ 茶釜を使ったブランディング事業 ▶ インバウンド向けの情報発信 ▶ ブランド力を活かした他自治体との連携 ▶ 県の翻訳サービスの登録推進 ▶ 体験コンテンツの造成とPR						
期待する効果	高山茶釜のブランド向上を通じて海外からの観光誘客が実現する。						
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9		
	茶釜を使ったプロモーション事業	茶釜のブランディング事業 4,000千円 万博負担金 2,640千円	茶釜のブランディング事業 7,000千円 万博負担金 3,800千円	R6/7の状況を見て判断	R6/7の状況を見て判断		
総事業費(千円)	3,690	6,640	10,800	未定	未定		
特定財源 (国・県補助金等)							
その他							
一般財源	3,690	6,640	10,800				
事業実施に当たっての懸念事項	他自治体との連携を検討しているが、効果的な連携先が見つかるか。						
その他特記事項	奈良県でお茶を使った周遊観光事業をする動きがある、宇治や和束等お茶の観光資源が周遊可能な範囲にある。						
KPI (指標名・目標値)	参加事業者数 (5)	発信数 (5)	来訪者数 (前年比+5%)				
特に該当する経営的施策				戦略的施策	3-(2) 4-(1)	行政改革 大綱	(1) (2)
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	III 広報広聴・シティプロ モーション	○	IV 行政経営			

事業名	宿泊施設検討事業	事業区分	新規事業	主担当課	観光振興室	本事業に関係を有する課	
事業概要	宿泊施設が少ない当市において、観光客の市内消費を増大させるために宿泊施設の立地可能性について検討する。 ▶ 宿泊施設立地可能箇所の調査 ▶ 法制度の調査 ▶ 誘致活動						
期待する効果	宿泊施設の誘致による市内消費拡大						
各年度の取組	R5	R6	R7	R8	R9		
		▶ 宿泊施設立地可能箇所の調査 ▶ 法制度の調査 ▶ 県との連携	▶ R6の結果を受けて、誘致活動を検討				
総事業費(千円)		6,930	未定				
特定財源 (国・県補助金等)							
その他							
一般財源		6,930					
事業実施に当たっての懸念事項	市所有での実施に限らないので、協力を得られるか。						
その他特記事項	県が宿泊施設誘致の補助金事業を実施している。						
KPI (指標名・目標値)			候補地の選定 (2エリア)				
特に該当する経営的施策							
I スマートシティ・DX	II 市民協働・公民連携	III 広報広聴・シティプロモーション	○	IV 行政経営	戦略的施策	3-(2)	行政改革大綱 (1) (2)

生駒市商工観光ビジョン・アクションプラン

令和6年3月

生駒市地域活力創生部 商工観光課